

第3回 市政改革懇話会資料

令和6年度行政評価における 外部評価について

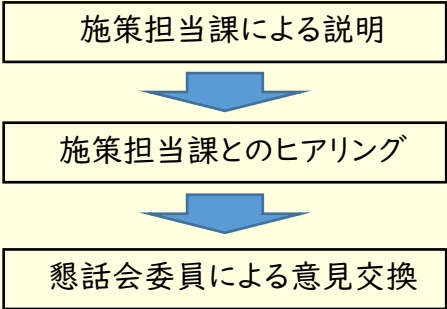
令和6年11月6日
企画財政部 企画室

Ⅰ 外部評価の取り組み経過

◆第1回市政改革懇話会 令和6年9月24日（火）

- ・内部評価結果の報告
- ・外部評価の実施（以下のとおり【協議順】） ※1施策につき概ね20分

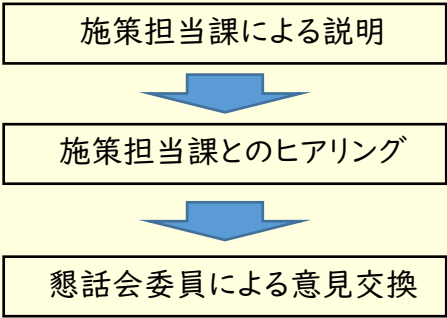
【基本施策】	【担当課】
① 2-4地域福祉の推進	福祉課
② 2-5社会保障制度の適正な運営	保護課、保険年金課
③ 5-1魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成	市民連携室、都市計画課、建築課
④ 5-2快適な道路環境の確保	建設管理課、土木課、都市計画課



◆第2回市政改革懇話会 令和6年9月25日（水）

- ・外部評価の実施（以下のとおり【協議順】） ※1施策につき概ね20分

【基本施策】	【担当課】
⑤ 4-3生涯学習の振興と社会教育の充実	生涯学習推進課、文化・スポーツ振興課、図書館
⑥ 4-4芸術文化・スポーツの振興	企画室、文化・スポーツ振興課、生涯学習推進課
⑦ 3-3新産業の創出と企業立地の推進	企業立地推進室、情報政策課
⑧ 3-5地域資源を活かした観光の振興	観光物産振興課



◆パブリックコメント 令和6年10月29日（火）～11月11日（月）

- ・市ホームページ
- ・窓口閲覧（市民サービス課、北村支所、栗沢支所、有明交流プラザ、幌向、朝日、美流渡交流センター）

2 意見集約結果の整理方法

評価意見の整理ポイント(6分類)

分類	意見区分	意見数	説明	取り扱い・対応
A	内部評価結果の修正等に関する意見等	3件	R6年度内部評価結果の変更を要するもの。	今回の行政評価に反映
B	成果指標の変更等の検討に関する意見等	2件	現状や課題を踏まえ、成果を適切に把握するため、今後、指標の精査が必要なもの。	次年度において、成果指標を見直し
C	基本施策に関する意見等	1件	一つの基本施策又は複数の基本施策に跨る現状や課題等について、満足度や重要度の視点から捉え、改善の方向性を示すもの。	今後の施策・事業展開に向け検討
D	個別の事務事業に関する意見等	14件	施策を構成する事務事業を検証・見直しするうえで、必要な視点等に関するもの。	//
E	行政評価制度の見直しに関する意見等	2件	施策評価の手法や市民に分かりやすく、伝えることのできる情報開示等の手法の変更を要するもの。	次年度において、行政評価制度を見直し
F	行財政改革に関する意見	0件	今後の持続可能な行財政運営に必要な考え方として、協議・検討を要するもの。	市政の基盤となるものであることから、今後の行政運営上の課題として、引き続き協議・検討

令和6年度行政評価における外部評価について

3 施策評価結果の修正を要する意見等

2-5 社会保障制度の適正な運営

意見内容	区分
特定健康診査については、電話勧奨等の受診率向上に向けた取り組みが行われており、評価(C)は見直すべきである。	A



達成度をCからBに修正する。
⇒事業評価指標をC→Bに修正

3-3 新産業の創出と企業立地の推進

意見内容	区分
工業団地の新規立地企業数及び地域経済牽引事業の新規事業件数は、累計から年度ごとに評価に見直すべき。	A



成果指標の評価を年度ごとに見直す。
⇒成果指標評価をA→Bに修正

4-4 芸術文化・スポーツの振興

意見内容	区分
岩見沢市総合体育大会参加者数の評価が低いので、毎年人口が減っていることも考慮して評価を見直すべきである。	A



岩見沢市総合体育大会参加者数の成果指標をD→Cに修正する。
⇒成果指標評価をB→Aに修正

4 外部評価結果について

● :R6外部評価対象施策 ■ :評価アップ(対前年度) □ :評価ダウン(対前年度)

基本目標／基本施策		R5 最終評価	R6 内部評価結果	R3市民意識調査結果 (順位)		
1地域で支え合う安全・安心なまち				満足度	重要度	改善度
● 1 地域防災力の向上 2 総合的な雪対策の推進 3 消防・救急体制の充実 4 安全・安心な生活環境の確保 5 地域コミュニティの活性化 6 男女共同参画社会の実現		概ね順調	概ね順調	18 位	17 位	18 位
		概ね順調	概ね順調	4 位	28 位	30 位
		順調	順調	1 位	31 位	32 位
		概ね順調	現状維持	5 位	14 位	27 位
		概ね順調	概ね順調	12 位	22 位	23 位
		順調	概ね順調	22 位	24 位	16 位
2みんなが健康で元気に暮らせるまち				2 位	29 位	31 位
● 1 健康づくりの推進 2 高齢者福祉の充実 3 障がい者福祉の充実 ● 4 地域福祉の推進 ● 5 社会保障制度の適正な運営 6 地域医療体制の充実		概ね順調	概ね順調	7 位	21 位	25 位
		順調	概ね順調	14 位	22 位	21 位
		概ね順調	順調	20 位	10 位	12 位
		現状維持	概ね順調	15 位	6 位	11 位
		概ね順調	概ね順調	9 位	8 位	19 位
		順調	順調			
3活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまち				21 位	30 位	24 位
● 1 農林業の振興 2 商工業の振興と中心市街地の活性化 ● 3 新産業の創出と企業立地の推進 ● 4 雇用の拡大と就業環境の充実 ● 5 地域資源を活かした観光の振興 6 移住・定住の促進 7 国際・地域間交流の推進		概ね順調	概ね順調	28 位	20 位	10 位
		概ね順調	概ね順調	32 位	19 位	7 位
		順調	概ね順調	31 位	15 位	5 位
		現状維持	現状維持	27 位	25 位	15 位
		順調	現状維持	30 位	16 位	8 位
		概ね順調	概ね順調	29 位	32 位	22 位
		概ね順調	概ね順調			
4豊かな心と生きる力をはぐくむまち				13 位	17 位	20 位
● 1 子ども・子育て支援の充実 ● 2 学校教育の充実 ● 3 生涯学習の振興と社会教育の充実 ● 4 芸術文化・スポーツの振興		順調	順調	10 位	9 位	17 位
		現状維持	現状維持	17 位	10 位	13 位
		現状維持	概ね順調	8 位	25 位	26 位
		概ね順調	概ね順調			
5自然と調和した快適で暮らしやすいまち				25 位	2 位	2 位
● 1 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成 ● 2 快適な道路環境の確保 3 公共交通の利便性の向上 4 上下水道の適正な運営 5 緑豊かなまちづくりの推進 6 環境の保全と循環型社会の形成 7 地域情報化の推進		順調	概ね順調	10 位	6 位	14 位
		概ね順調	概ね順調	23 位	12 位	9 位
		現状維持	現状維持	6 位	27 位	29 位
		概ね順調	概ね順調	3 位	13 位	28 位
		順調	順調	16 位	5 位	6 位
		概ね順調	概ね順調	23 位	4 位	3 位
		概ね順調	順調			
6市民とともに創る持続可能で自立したまち				19 位	3 位	4 位
1 開かれた市政の推進 2 持続可能な行財政基盤の確立		概ね順調	概ね順調	25 位	1 位	1 位
		概ね順調	概ね順調			

評価結果の内訳

評価結果	R 5最終評価	R6外部評価	割合
順調	9	6	18.8%
概ね順調	18	21	65.6%
現状維持	5	5	15.6%
やや遅れている	0	0	0%
遅れている0	0	0	0%

評価アップ(4施策)

- 2-3 障がい者福祉の充実
- 2-4 地域福祉の推進
- 3-3 生涯学習の振興と社会教育の充実
- 5-7 地域情報化の推進

主な要因

事業実績の改善、施設利用の増、DXの推進による増

評価ダウン(6施策)

- 1-4 安全・安心な生活環境の確保
- 1-6 男女共同参画社会の実現
- 2-2 高齢者福祉の充実
- 3-3 新産業の創出と企業立地の推進
- 3-5 地域資源を活かした観光の振興
- 5-1 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

主な要因

人口減少・高齢化に伴う地域活動の担い手不足、高齢化に伴う
社会保障費の増大、アフターコロナにおける生活様式
の変化等

5-1 施策推進、評価制度等に関する意見等

施策全般に関する意見

意見内容	分類
定量的な評価に加え、定性的な視点によって評価が見直されているが、見直しの内容が市民に分かりやすく伝わるよう、公表方法については検討いただきたい。	E
市の成果指標だけでは評価が難しい項目もあることから、比較できる全国や北海道の数値等がある場合は、参考値として評価シートに記載されたい。	E

2-4 地域福祉の推進

意見内容	分類
全国的に民生委員・児童委員の充足率が低下傾向にあり、岩見沢市の充足率も低下傾向にあるものの、円滑な相談・活動に向けた事務局の支援が行われ、民生委員・児童委員が精力的に活動していることから、充足率だけではなく、具体的な活動内容も含めて総合的に評価されたい。	D

【凡例】

A	内部評価結果の修正等に関する意見等
B	成果指標の変更等の検討に関する意見等
C	基本施策に関する意見等
D	個別の事務事業に関する意見等
E	行政評価制度の見直しに関する意見等
F	行財政改革に関する意見

2-5 社会保障制度の適正な運営

意見内容	分類
後期高齢者医療の1人あたり医療費は、金額だけではなく、全国や全道の状況との比較により、施策の成果を分かりやすく示されたい。	D
特定健康診査については、電話勧奨等の受診率向上に向けた取組みが行われており、引き続き、医療費の抑制に取り組まれない。	D
生活保護受給者に対する生活習慣病重症化予防の指導により医療扶助の抑制を図られたい。	D

3-3 新産業の創出と企業立地の推進

意見内容	分類
岩見沢市への立地企業数だけではなく、雇用に関する指標もあった方が適正な評価につながると考えられることから、指標の設定を今後検討されたい。	B
農業分野についても企業の進出による雇用創出が期待されるため、農政部と経済部が連携し、企業誘致に取組まれたい。	C
市民満足度が低い理由として、事業内容や成果が市民に伝わっていないことが考えられるため、着実な事業の実施と成果の情報発信に努められたい。	D

5-2 施策推進、評価制度等に関する意見等

3-5 地域資源を活かした観光の振興

意見内容	分類
成果指標として観光協会ホームページへのアクセス数が設定されているが、若年層はSNSで情報を取得しているため、Instagram等のインプレッション数の指標追加を検討されたい。	B
岩見沢市内には長期の連泊に対応できる宿泊施設が少ないため、今後、連泊の受け入れについても検討されたい。	D
メープルロッジについては、部屋のグレードに応じた宿泊料金の見直しを検討されたい。	D

4-3 生涯学習の振興と社会教育の充実

意見内容	分類
経済界を中心にリスキリングという考え方が出てきており、勤労者（20代の若者も含む）に対する学び直しの機会を提供することも今後検討されたい。	D
講座への参加については、対面式だけではなくオンラインでの参加ができるよう開催形式を工夫されたい。	D

【凡例】

A	内部評価結果の修正等に関する意見等
B	成果指標の変更等の検討に関する意見等
C	基本施策に関する意見等
D	個別の事務事業に関する意見等
E	行政評価制度の見直しに関する意見等
F	行財政改革に関する意見

4-4 芸術文化・スポーツの振興

意見内容	分類
i-Boxについては、立地条件に恵まれていることから、複合駅舎の指定管理者に芸術文化に対する理解を深めてもらいながら、さらなる施設の有効活用を検討されたい。	D
郷土芸能については、関係団体（太鼓・獅子舞等）と連携を図りながら活動を映像で記録し、郷土科学館でその様子を視聴できるといった保存・継承の仕組みを検討されたい。	D
文化祭やスポーツ大会については、成果指標としている参加者数だけではなく、主催団体の構成（人数・年齢等）や活動内容を勘案し、将来にわたる持続可能性といった総合的な視点でも評価されたい。	D

5-1 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成

意見内容	分類
市営住宅については、公営住宅法により家賃が弾力的に設定できないなどの様々な制約はあるが、計画的な修繕や住み替えによる入居率の向上に努められたい。	D

5-2 快適な道路環境の確保

意見内容	分類
街路灯におけるLED照明の設置基数だけでは施策の進捗状況が分からないため、LED化率をパーセンテージで併記するなど、市民に分かりやすい表記となるよう工夫されたい。	D

5-3 懇話会での様々なご意見や質疑等（抜粋）

施策名	ご意見・質疑	回答・対応等
2-4 地域福祉の推進	民生委員のなり手が高齢化等で見つからない現状を市民に知ってもらうことも必要。	民生委員の充足率は、引き続き成果指標として採用し、市民に状況を知ってもらう。
	民生委員は地域で担当を決めていると思うが、新人の民生委員に対する支援は。	同じ方面の民生委員がバックアップしたり、市の職員が毎月の定例会でフォローしている。
	民生委員はボランティアか。交通費程度は支給しないと、引き受けてもらえないのではないか。	民生委員は全国一律の制度で無報酬だが、活動費が支給されている。物価高騰を踏まえて、全国団体が活動費の増額を要望している。
2-5 社会保障制度の適正な運営	高齢者の一人当たり医療費は今後も上がり続けると思われるが、評価にあたって、診療報酬や人件費の上昇といった要因は考慮しないのか。	医療コストが転嫁されるので、一人当たり医療費が低下に転じるのは現実的ではないが、検診や人間ドック等により、医療費の抑制を図っている。
	生活保護運営事業で、生活習慣病の重症化予防に取り組んでいるが、生活保護の人は、生活習慣病にかかっている人が多いという認識でよいのか。	生活保護受給者は自分の健康に無頓着な人が多い傾向にあり、生活習慣病になる人は多いと思われる。
4-3 生涯学習の振興と社会教育の充実	市内企業にもかなりの数の外国人が勤めるようになってきており、市民や街のニーズを捉えて組織横断的に取り組んでいく必要があるのではないのか。	外国人への対応に関しては、市役所内の様々な部署が関係してくるため、組織全体での調和を図り、今後取り組みを強化していきたい。
	郷土科学館のリニューアルのスケジュールは。	資料のデータベース化に数年かかる見込みとなっているが、前段として、1階の円形ホールの展示リニューアルを進めている。
	岩見沢市の図書館で電子図書の貸し出しはしているのか。	道立図書館では電子図書の貸し出しをしているが、当市では実施していない。近隣でも電子図書の貸し出しをしているところはなかなかないと思う。

5-4 懇話会での様々なご意見や質疑等（抜粋）

施策名	ご意見・質疑	回答・対応等
4-4 芸術文化・スポーツの振興	指定文化財を芸術文化・スポーツの振興の中でどのように扱っているのか教えて欲しい。	指定文化財は保存にウエイトが置かれているが、今年度は、お寺で阿弥陀像の学びなおしのイベントを開催している。
	キタオンでは太鼓やJoinAliveを開催しているがその他の利用があれば教えて欲しい。岩見沢市民にとってもう少し活用方法があればよいと思う。	キタオンの利用はJoinAlive等に限られており、指定管理者においても利活用を検討している状況。
3-3 新産業の創出と企業立地の推進	地域イノベーション推進事業の研修受講者89名は、その後どうなっているのか。	在宅就業の採点業務やテレワークで22名が新たに契約締結している。働きながら学べる環境を整えているので、会社勤めの人も受講している状況。
	テレワークセンターを利用した人からの意見は。	虫の問題はあるが、利用者の意見は概ね良好。施設を知られていないという状況に対して、市と指定管理者で取り組む必要があると思っている。
5-1 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成	民間のアパート等では、リフォームしたり家賃を下げたりして入居を促しているが、市営住宅の入居率低下に対する具体的な対策は。	公営住宅は、家賃を変えて住み替えを誘導することが難しく、古い住宅を廃止していきながら、中長期的な計画で取組みを進めている。
	不良空き家の除却補助金は、事前申請18件に対して交付件数が3件だが、条件が厳しいのか。	国の補助制度であり、条件のハードルは高い。また、相続の状況や資金面で補助金を辞退するということもある。